

編集後記

本号では、総合科学研究機構 東海事業センターの藤井保彦センター長から、『Small Science at Large Facility』と題する巻頭言を頂きました。RISTは、特定先端大型研究施設共用促進法の下で登録施設利用促進機関として、特定高速電子計算機施設（京（スーパーコンピュータ））の利用促進のための使命を“Large Facility for Small Science”としての役割を認識しつつ果たしていきたいと思います。

さらに、高度情報科学技術分野でのご研究等、専門家のご協力を頂き刊行の運びになりましたことを、厚く御礼申し上げます。

さて、2月7日には、冬季オリンピックがソチで開幕します。テレビの何処かの番組で何処かのスポーツ評論家が言っていま

したが、オリンピックでの国の評価は、銅メダルの数よりも銀メダル1個、銀メダルの数よりも金メダル1個をとった方が高い評価を受けると言っていました。前回の冬季のオリンピック2010年のバンクーバで日本の成績は、銅メダル2個、銀メダル3個でした。今年のソチでは、フィギュアスケート（男・女シングル）、スキー・ジャンプ（女子）に金メダルが期待されているようです。

競技日に向けての調整が上手く出来さえすれば間違いないはずです。また、日本とソチとの時差は、5時間で、日本の方が、5時間進んでいますから競技によっては仕事を終えてからでも十分観戦できます。

ソチの雪がとけない程度にテレビの前で熱く観戦したいと思います。（中村）